

「日本におけるシェイクスピア受容史」（第1回国士舘大学外国語外国文化研究会、平成2年9月）

拙著『日本シェイクスピア総覧』（平成2年4月、エルピス）の出版を契機にして、日本におけるシェイクスピア受容を、黒澤明、蜷川幸雄などの新しいシェイクスピアの捉え方を重視し、日本人独特のシェイクスピアに焦点をあてた発表を行なった。